

みんなボランティア

217号

新しい発見・出会いの場を創造するボランティア情報誌
発行：宝塚ボランタリープラザ zukavo

登録
ボランティア
グループ

手話が普通に通じる社会をめざして ～手話サークルす・く・ら・む～

◆ 30周年を迎えたす・く・ら・む

「手話サークルす・く・ら・む」はラグビーのスクラム（みんなで力を合わせる）が名前の由来です。ひらがなにすることで柔軟さを、「・」は鎖をイメージし、ひとりひとりが力を合わせるという意味が込められています。30年前「す・く・ら・む」が出来た時、何があったか覚えていますか？ 阪神淡路大震災がありました。その時、手話を使ってボランティアをしたことが結成のきっかけとなりました。



例会の様子 交流しながら手話を学びます 時々クッキングも

◆ 聞こえない人と話したい

「す・く・ら・む」は聞こえない人と話したいという気持ちで活動しています。聞こえない人の中には、「20歳になるまで手話を知らず、会話が大変だった」という方もいます。そんな気持ちを受け取り、手話を広めたい、理解してくれる人を増やしたいという想いで活動しています。



聞こえる人、聞こえない人が一緒にお出かけすることも

◆ 聞こえる人、聞こえない人のお互いを尊重する関係

聞こえない人にとって、手話は「生活を豊かにするもの」、音声変換ソフトなどでは感じることでできない「ふれあいを感じるもの」となっているそうです。「す・く・ら・む」と聞こえない人は、車の車輪のように、どちらか一方が欠けても成り立たない関係です。ふれあいを大切に、聞こえない人と相談しながら一緒に活動しています。

◆ みんなに伝えたいこと

「手話が普通に使われる社会になって欲しい」というメッセージをみんなに伝えたいと語ってくれました。みんなが手話を使えるようになったら、聞こえない人も聞こえる人も普通にコミュニケーションができます。

「1日ひとつでもいいから手話を覚えて下さい」というメッセージもありました。まずはひとつから手話を覚えてみませんか？ 「手話サークルす・く・ら・む」に参加したい方は宝塚ボランタリープラザ zukavo までご連絡ください。（さら、マンゴー大好き、つぐみ、なお、はるな）

手話サークルす・く・ら・む
活動日：毎週金曜日 午前中
活動場所：ぶらざこむ1
活動内容：ろう者とのコミュニケーションを通じて手話を学ぶ



手話を教えてもらいました



す・く・ら・むさんの話を聞きました



聞こえない人、聞こえる人が一緒にゲームをしました



手話でゲームの点数発表



217号は私たちが記事を書きました

子どもたちがボランティアに挑戦！！

～小中学生ボランティアクラブ～

チラシを見て「楽しそう～！」と思って参加して、いろいろなボランティアを体験しました。私たちがやったボランティアを紹介します。

9/20

初めての顔合わせの日。小学3年生から中学2年生まで、色々な学校から来た人たちと自己紹介をしました。

その後、目が見えない市民記者の『ほろほろ』さんに話を聞きました。見えない状態でどうやって記事を書くのか？など、興味深い話をたくさん聞くことができました。

個人的には専用のパソコンがあることに驚きました。文字を変換するときには音声の流れたり様々な機能があたりでも使いたくなりました。

(ニャオハ大好きっ子)



11/1

阪急売布神社駅前で募金活動をしました。

みんなで協力して取り組むことができ、とても楽しかったです。

たくさんの人たちが駅から出てきて、募金をしてくれたので嬉しかったです。

色々な人たちが、地域のために協力しているのがとてもいいと思いました。自分も機会があれば募金をしたいという気持ちになりました。

(宝塚ボランティア)



10/11

『手話サークルす・く・ら・む』さんに取材に行きました。

手話というのは、耳が聞こえない人にはとても大切で、一文字一文字を手話で表現するだけではなく、『田』や『綿』など漢字で手話をするものもあるんだなと思いました。

(キムチなべ)



12/6

プチレシピ掲載用に『梅が枝餅』と『デコレーション寿司』を作りました。

梅が枝餅は、外はもちもち・中はふかふかでした。

デコレーション寿司は、個性豊かな食材たちが牛乳パックの中で調和して、新しい味が生まれました。

(EV)



市民記者が行く！

「北雲雀きずきの森」で春の自然を満喫しよう！

～森の植物観察やバードウォッチングが楽しめます～

今回は、宝塚市と川西市の境界にある「北雲雀きずきの森」を紹介いたします。

阪急雲雀丘花屋敷駅から「宝塚市立花屋敷グランド」を目指して30分ほど歩くと、きずきの森花屋敷荘園入口に到着します。そこからしばらく坂道を登ると案内板があります。ここで「散策マップ」をもらうと大変便利です。「きずきの森」は甲子園球場21個分の広さがあり、自然環境がよく保たれており、変化に富む地形の中に多様な生物たちが棲む貴重な森です。「さくらの林」や「桜の園」では、エドヒガンやヤマザクラなどが多く、春の開花期は見事です。また、「野鳥の草原」や「せせらぎの谷」では野鳥観察のポイントになっています。一番の見所は、「みはらし広場」からの眺望で、大阪平野が一望できます。

日常生活を忘れて、1日自然と触れ合ってみてはいかがでしょうか。

(づかけんちゃん)

アクセス：北入口に駐車場があります。バスでは川西能勢口駅から阪急バスに乗り「南野坂二丁目」から徒歩5分です。



プチレシピ『デコレーション寿司』(8人分)

【材料】

- ・米 4カップ
- ・水 920ml
- ・すし酢 120ml
- ・お好みの具材 適量

【準備するもの】

- 四角く切った牛乳パック

【作り方】

- ①米は洗って分量の水を加えて炊飯器で炊く。
- ②米が炊けたら、すし酢を回しかけ酢飯をつくる。
- ③酢飯を四角く切った牛乳パック3分目くらいまで、まんべんなく敷き詰め押しかけたため、好みの具材をちらし酢飯→具材→酢飯→具材の順で重ねる。
- ④牛乳パックを外してお皿に盛りつける



卵・ツナ・サバ
缶・ほうれん草
をはさみました。



●フードドライブ情報

ご家庭で眠っている・使いきれなくて余ってしまった食品を、ボランティア・団体・企業の皆さんにご協力いただき、必要な方に届けます。市内数か所に、回収ボックスを設置しています。みなさまのご協力お待ちしております。

ボックス設置日

- 【ダイエー、グルメシティ、KOHYO】
月～日 営業時間内
【ぷらざこむ1】月～土 9:00～17:00
【宝梅ハウス】月～土 10:00～12:00
第2・4水 13:30～16:00
【ごてんやまハウス】月～金 10:00～16:00
(職員不在時あり。事前にご連絡ください。080-8536-0681)
【あいえる逆瀬Work】月～金 10:00～16:00
【ラ・ビスタよりあい広場】
月～金、第1・3日曜日 13:00～16:00
【高松診療所】月～金 9:00～17:00
【良元診療所】月～金 9:00～17:00
【高司会館】毎週火曜日 9:00～11:30
第1金曜日 9:00～14:00
【太陽商会(口谷東3-67-4)】月～金 9:00～17:00
【フレミラ宝塚】月～日 9:00～21:00
【総合福祉センター】月～土 9:00～17:30
【安倉デイサービスセンター】月～土 9:00～17:00
【コープめふ店】月～日 9:00～21:00
【ファミリーマート逆瀬台一丁目店】月～日 6:00～22:00
【ファミリーマート宝塚山手台店】月～日 0:00～24:00
【ファミリーマート宝塚高司店】月～日 0:00～24:00
【ファミリーマート宝塚警察署前店】月～日 0:00～24:00

●フードドライブ配布団体募集

集まった食品を活用していただける団体を募集しています。食品は月3回実施している食品交換会でお渡しします。
詳しくは宝塚ボランティアプラザ zukavo まで。

●フードドライブ仕分けボランティア募集

フードドライブで集まった食品の仕分けをします。
日時: 3月2日(月) 13:30～14:30
3月30日(月) 10:30～11:30
場所: ぷらざこむ1



- 【ファミリーマート宝塚御所の前店】月～日 0:00～24:00
【ファミリーマート宝塚美幸町店】月～日 0:00～24:00
【宝塚阪急】月～日 10:00～18:00 (ギフトサロン)



活動の様子を
ホームページで
配信しています。

ご協力ありがとうございました。
ご協力いただいた食品は、ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。



●ボランティア募集

●陸上大会の運営ボランティア募集

日時: 3月20日(金・祝) 9:00～12:00
場所: 武庫川河川敷 内容: 受付、沿道サポート
対象: 中学生以上 定員: 5名(先着順)
交通費: あり 申込: 山口さん 080-9600-1478
申込締切: 3月10日(火)
主催: ランニングエンターテインメント合同会社
ランタメ宝塚アスレチッククラブ



●ボランティア募集

●情報誌「みんなボランティア」の仕分け・発送作業

日時: 4月27日(月)
① 10:00～11:30 ② 14:00～15:30
場所: ぷらざこむ1



ボランティア募集や相談会などの申込み・問合せは、
宝塚ボランティアプラザ zukavo まで。
☎ 0797-86-5001 Fax 0797-83-2425
E-mail avolun@nifty.com



●相談会

●ボラコ移動カフェ

「ボランティアについて聞きたい」「誰かとお話したい」どなたでもお越しください。
【ラ・ビスタよりあい広場(すみれが丘2-5-1)】
奇数月第3水曜日
3月18日(水) 10:00～12:00
【あくらす(安倉南4-38-1 コープ安倉2階)】不定期
3月25日(水)、4月22日(水) 10:00～12:00
【ひかりサロン宝塚小林】
(小林5-5-47 イズミヤ小林店3階)
奇数月第4金曜日
3月27日(金) 10:00～12:00
【一小宝梅ハウス(宝梅1-12-43)】
不定期
4月15日(水) 10:00～12:00



●相談会

●初めてのボランティア活動相談

「ボランティアに興味がある」「何か始めてみたい」を相談しませんか?
日時: ① 3月11日(水) 10:30～12:00
② 4月1日(水) 14:00～15:30
(クリーンウォークをします)
場所: ① ぷらざこむ1 ② 市内
定員: ① 5名 ② 10名



プチレシピ 『梅が枝餅』

うめ えもち

カリッとして
おいしそう♪

- 【材料】
・豆腐 200g ・白玉粉 200g 水 60cc
・あんこ 適量(お好みの具材でもOK)

- 【作り方】
①豆腐と白玉粉をしっかりと混ぜ、耳たぶくらいの硬さにする。
②①を8等分にわけ丸くしてから平にし、中にあんこを詰めて包む。
③②を平たくして、フライパンでカリッとするまで両面を焼く。



●お知らせ

●紙芝居サークルちようちょ

①よっといで！春だよ紙芝居
ゲストの杉山尚輝さん・小川よしのりさん、紙芝居サークルちようちょがいろんなジャンルの紙芝居を演じます！

日時：3月14日（土）
13：00～16：00
場所：ぷらざこむ1
3階フリールーム

対象：どなたでも
費用：無料 申込：不要



②全国紙芝居まつり宝塚大会 応援ありがとう展

2025年10月に開催された全国紙芝居まつり宝塚大会の写真や資料を展示します。

日時：3月11日（水）～3月24日（火）
9：00～17：00（最終日は午前のみ）
場所：ぷらざこむ1 1階 ギャラリーコーナー

③全国紙芝居まつり宝塚大会 記録動画上映

日時：3月17日（火）13：30～16：00
場所：ぷらざこむ1 21A会議室 対象：どなたでも
費用：無料 申込：桐畑さん 090-7763-3250



●お知らせ

●みんなボランティア217号読者アンケート

今号のこの記事に興味があります！」「こんな情報を掲載してほしい！」など、みなさまの声をお寄せください。ご協力お願いいたします。

パソコン（ホームページ）からもOK

宝塚 ボランティア



zukavo 日記

今号の「手話サークルす・く・ら・む」、「小中学生ボランティアクラブ」と「プチレシビ」の記事は、子どもたちが自ら取材・体験し書き上げた力作です。半年の体験を通して「感じたことを記事にする」という高い壁に挑みました。最初は付箋一枚に「何書けばいいの」「おなかすいた！」と大騒ぎ。それがいつの間にか意見を言い合える雰囲気になり、大人になった時にボランティアに参加してくれたらうれしいです（はらっば）



●お知らせ

●災害ボランティアセンターについて知ろう

①災害ボランティア講座

被災地 NGO 協働センター代表頼政良太さんを講師にお迎えし、災害時を想定したニーズ調査ワークを行います。

日時：3月4日（水）13：30～15：30
場所：ぷらざこむ1 3階フリールーム

対象：どなたでも 費用：無料

②災害ボランティアセンター運営訓練

災害ボランティアセンターの開設・運営の訓練を行います。

日時：3月15日（日）10：00～12：00

場所：ぷらざこむ1 対象：どなたでも

①②とも申込は二次元コード

または宝塚ボランティアプラザ zukavo



●お知らせ

●おもちゃ診療所

壊れたおもちゃの修理をします。

日時：3月28日（土）、4月25日（土）13：00～14：30

※2025年9月より曜日が変わりました

場所：ぷらざこむ1 対象：どなたでも

費用：無料（材料費がかかる場合は実費）

申込：不要 ※直接会場にお越しください

主催：おもちゃ診療所

観る・感じる・想う

あなたにとっての生きがいは何ですか。生きがいとは、生きる喜びや張り合い、人生の意味や価値を見出すこと。例えば、おいしいものを食べるといった日常のささやかな楽しみから、ペットのお世話をすること、孫の成長、仕事などさまざまなものがあると思います。先日見たドキュメンタリー番組で「誰かの笑顔が、誰かの生きがいになっている。」というナレーションがありました。名古屋駅の新幹線ホームにあるさしめん屋が舞台だったのですが、その店員さんが「今日来るお客さんは二度と会わないかもしれないから、必ず笑顔で接客するようにしている。」と言っておられたのが印象的でした。私にとっての生きがいは何か。それは誰かの役に立つこと。この原稿を書かせていただいていることもそのひとつです。1人でも多くの方に喜んでもらえるような文章をお届けしたくて、毎回、頭をひねっています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

かめきち



12月1日～1月31日まで
相談 依頼件数
…54件（うち終了分50件）



↑ホームページ



↑フェイスブック



↑Instagram

記事に関するお問い合わせは
宝塚ボランティアプラザ zukavo
Tel 0797-86-5001（直通）
Fax 0797-83-2425
HP <https://zukavo.com>
E-mail avolun@nifty.com

ツカボ

（発行）社会福祉法人 宝塚市社会福祉協議会・
宝塚ボランティアプラザ zukavo
〒665-0867

（発送）宝塚市売布東の町12-7（ぷらざこむ1内）
（発送）発送ボランティア（編集）みんなボランティア編集部
（文責）宝塚ボランティアプラザ zukavo

●LINE 公式アカウント始めました！

ボランティア募集やイベント・講座など、楽しい情報を発信します。ぜひご登録ください。



LINE →

